岩手県立博物館 2026/2027
行事案内 10月～3月

○文化の日
11月3日(火・祝)は、
入館料無料

★年末年始のご案内　12月28日(月)から1月4日(月)は休館となります。



テーマ展
「化石のレプリカ展 -We are NOT fakes!-」

会期：令和8年9月26日（土）
～12月6日（日）

会場：岩手県立博物館
オザワ工業ぎゃらりー（特別展示室）

「レプリカ化石」の知られざる役割に迫る展覧会を開催します。精巧な化石標本が、さまざまな現場で果たす重要な役割を紹介するとともに、偽物（フェイク化石）との違いもわかりやすく解説します。また令和６年度から実施している「三陸希望遺産デジタル・アーカイブ構築プロジェクト」や、館外へ飛び出す展示活動の成果も紹介し、レプリカの魅力と可能性を伝えます。

■ 展示解説会〈当日受付・要入館料〉3回　各回とも13:30～14:15
① 9月26日（土）、②11月21日（土）、③12月5日（土）

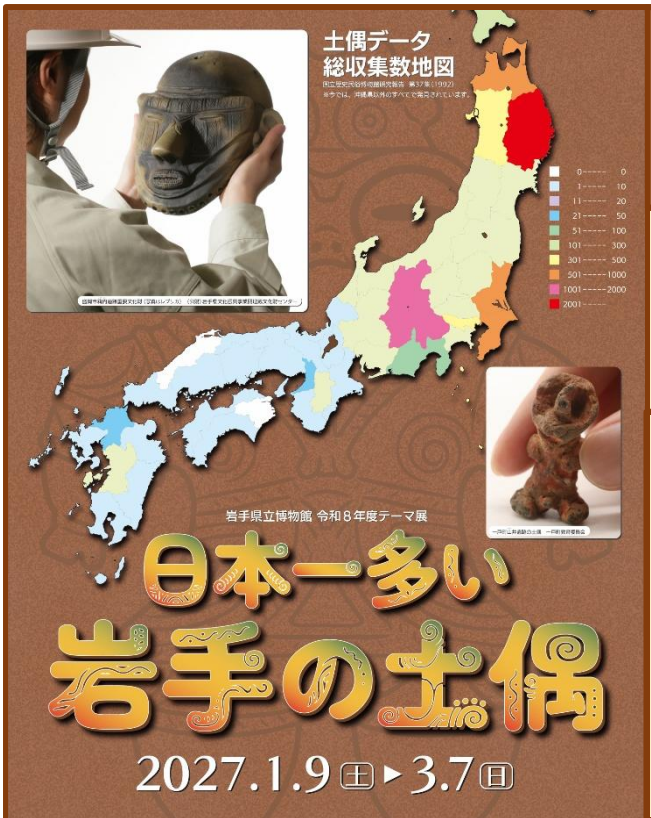
予約不要

■ 関連講演会〈当日受付・聴講無料〉
文化講演会「ニセモノ化石の世界：その魅力と問題点」 講師：三上智之氏(国立科学博物館)
11月3日(火・祝)　13:30～15:30　場所：講堂

■ 関連県博日曜講座 裏面参照〈当日受付・聴講無料〉場所：講堂　時間：13:30～15:00

予約不要 県博日曜講座　13:30~15:00 聴講無料

11/8 「レプリカとなった化石たち」
望月貴史（当館学芸員）
11/22 「3 次元復元で見えてきたアンモナイトの進化と古生態」相場大佑　氏
（公益財団法人　深田地質研究所）
12/13 「 岩手の食文化（仮）」
近藤良子（当館学芸課長）
12/27 「世界の中の岩手（仮）」
工藤　健（当館学芸員）
1/10 「収蔵地質標本の産地を巡って Ⅲ」
佐藤修一郎（当館学芸員）
1/24 「岩手の木炭史」阿部勝則（当館学芸員）
2/14 「土偶製作技法の変遷(仮)」高木　晃　氏((公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター)
2/28 「異説：土偶の用途―41 年の研究で言えること―」　金子昭彦（当館学芸員）
3/14 「ロンドンにて岩手の歴史を考える―後三年合戦からコロナ禍まで―」
目時和哉（当館学芸員）
3/28 「気仙郡の歴史・文化とその継承」
蝦名裕一　氏（東北大学災害科学国際研究所）
「もしも山火事が起きたら？文化財をめぐる大船渡市の事例」
工藤やよい　氏（大船渡市教育委員会）



テーマ展

「日本一多い岩手の土偶」

会期：令和９年１月９日（土）
～３月７日（日）

会場：岩手県立博物館
オザワ工業ぎゃらりー（特別展示室）

岩手県は全国で一番多く土偶が出土しており、その数は七千点以上です。土偶は、土器や石器と異なり出土が大きく偏っており、出土しない時期や地域もあります。展覧会では、特にその出土数に注目しながら、その他の特徴も含めて土偶の用途を考えます。あわせて、背景となる縄文文化についても再考します。

■ 関連イベント〈当日受付･要入館料〉 1月 11 日(月・祝)　各回３０分　場所：館内

「土偶マイム」　午前と午後に開催予定　詳しくはホームページをご覧ください

出演:白鳥兄弟(高橋　健　氏)(立教大学文学部 学校･社会教育講座准教授)

大学の先生としてお仕事をするかたわら、大道芸人としても活躍する白鳥兄弟による形態模写パフォーマンスです。

■ 関連イベント〈当日受付･要入館料〉1月 11 日(月･祝)13:30～　場所:講堂

対談「土偶偏愛～考古学者の推し」

出演:白鳥兄弟(高橋　健　氏) × 金子昭彦(当館学芸員)

予約不要

■ 展示解説会〈当日受付・要入館料〉３回　各回とも14:30～15:30

① 1月9日（土）、② 1月31日（日）、③ 2月11日（木・祝）

予約不要

■ 関連県博日曜講座　〈当日受付･聴講無料〉場所:講堂　時間:13:30～15:00

２月１４日「土偶製作技法の変遷(仮)」　高木　晃　氏(埋蔵文化財センター)

２月２８日「異説:土偶の用途　ー41 年の研究で言えることー」　金子　昭彦(当館学芸員)

予約不要 チャレンジ！はくぶつかん

展示室で「チャレンジ！マーク」を探そう！　対象:小学生向け　料金:入館料(高校生以下無料)

11 月のテーマ「衣（ころも）」14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、23日(月･祝)

12 月のテーマ「冬(ふゆ)」12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)

1 月のテーマ「新しい（あたらしい）」9日(土)、10日(日)、11日(月･祝)、16日(土)、17日(日)

2 月のテーマ「顔（かお）」13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)

3月のテーマ「植物（しょくぶつ）」13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、22 日(月･祝)

予約不要 ミュージアムシアター

さまざまなテーマの映画を上映します。
対象：140名(先着順) 料金：視聴無料

11月7日（土）13:30～（16ミリフィルム）
時代劇「泥棒と殿様」 60分
身分を超えた男の友情、無償の行為の美しさ
時代劇「日暮硯」 42分
歴史に学ぶ経営学

12月5日（土）13:30～（実写・洋画）
「三十四丁目の奇跡」 96分
クリスマスとサンタを題材に、
信じる事の大切さを描いた名作です！

2月6日（土）13:30～（実写・邦画）
「紅い襷～富岡製糸場物語～」 100分
明治維新、日本の大転換期
若き女性たちの活躍が、
産業のあらたな扉をひらいた感動の物語

3月6日（土）13:30～（実写・邦画）
「サクラサク」 100分



もっとも身近なはずの家族の物語
ごめんなさいと言いたかった。
ありがとうと言いたかった。
薄れゆく父の記憶を探す旅へ―

予約制 たいけん教室～みんなでためそう～

プログラム実施日の1週間前の日曜日から火曜日まで専用メールアドレスで予約を受け付け、応募多数の場合は抽選といたします。詳細はホームページをご確認ください。

さまざまな遊びやものづくりを体験しよう！
各回とも13：00～14：30
定員：10名程度（抽選） 料金：材料費
対象：3歳以上の幼児(保護者付添)～小学生向け

11月 1日(日) スライムであそぼう〔300円〕
11月 15日(日) 松ぼっくりのXmasツリー〔200円〕
12月 6日(日) かんたん門松〔200円〕
12月 20日(日) まゆで干支づくり(未)〔100円〕
12月 27日(日) まゆで干支づくり(未)〔100円〕
1月 17日(日) 木のこまの絵つけ〔400円〕
2月 7日(日) ごんげんさまのカスタネット〔300円〕
2月 21日(日) 化石のレプリカ〔200円〕
3月 7日(日) スライムであそぼう〔300円〕
3月 21日(日) 天然石のフォトフレーム〔400円〕

ミュージアムコンサート 〈当日受付・無料〉場所：講堂

予約不要

12月19日（土）開場13：00 開演13：30 出演 岩手大学合唱団
岩手大学の音楽系サークルのひとつで、創部から60年以上の歴史をもつ合唱団です。美しい合唱を是非お聴きください！

詳細はホームページをご確認ください。

テーマ展「綾里〈千田家文書〉の世界―山と海、そして人々―」

会期：令和9年3月27日（土）
～5月16日（日）
会場：岩手県立博物館
オザワ工業ぎゃらりー（特別展示室）

■ 展示解説会〈当日受付・要入館料〉
4月11日（日）、4月25日（日）
5月 2日（日）、5月16日（日）

令和7年度に岩手県立博物館では、約36,000点に及ぶ歴史史料群・陸奥国気仙郡綾里村千田家文書の寄贈を受けました。

本テーマ展では、この千田家文書の魅力を複数の視点から提示するとともに、千田家の事績や、千田家文書を未来に繋げるこれまでの様々な取組みについて紹介します。

■展覧会関連県博日曜講座 2回 3/28、4/25
古文書撮影体験講座 1回 5/8

イベントの詳細はホームページをご覧ください

岩手県立博物館
IWATE PREFECTURAL MUSEUM
(公財)岩手県文化振興事業団 博物館
〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷34
Tel: 019-661-2831 Fax: 019-665-1214
https://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/

●開館時間：9時30分～16時30分　※入館は16時まで
●休 館 日：12月7日（月）、14日（月）、21日（月）、28日（月）～31日（木）
1月1日（金）～　4日（月）、12日（火）、18日（月）、25日（月）
2月1日（月）、　8日（月）、15日（月）、22日（月）
3月1日（月）、　8日（月）、15日（月）、23日（火）、29日（月）
●入 館 料：一般 360(170)円 学生 170(90)円　高校生以下無料　※（）内20名以上の団体割引料金

学校教育活動で入館する児童生徒の引率者は申請により入館料免除／療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及び付き添いの方は入館料免除／岩手県子育て応援パスポート所持者で、パスポートに記載のあるお子様と御来館された場合は入館料免除。